



言葉のもつ力

校長 田中裕史

10月は6年生の活躍が見られた月でした。7日は関小学校で市内陸上大会がありました。6年生は全員が各種目の選手として出場しました。競技する姿、応援する姿、素敵でした。20日は感謝の会（学校にお力添えをいただいているボランティアさんへ）がありました。全校児童で感謝の気持ちを伝えましたが、6年生はその中心となって活動しました。22・23日は鎌倉・箱根方面に修学旅行に行きました。グループ行動、宿泊先での過ごし方など立派でした。箱根寄せ木細工を教えてくださった講師の方には「北谷小の児童さんは礼儀正しく、そして、話をしっかり聞いている」とお褒めの言葉をいただきました。6年生は卒業までの半年間、学校生活の様々な場面で良いものを残してくれると期待しています。

さて、今月は言葉について考えてみたいと思います。11月の全校朝会では別の話をしましたので、児童にはまた別の機会に話をしようと思っています。何気ない一言で元気が出たり、勇気が湧いてきたりした経験はないでしょうか。逆に、ある一言で傷ついたり悩んだりすることもあります。プラスの言葉は人を良い方向に導きますが、マイナスの言葉は良くない方へと向かわせます。これが、「言葉には魂がやどる」や「言霊（ことだま）」と言われる所以ではないでしょうか。

「言霊（ことだま）」という言葉は、言葉に宿る靈の意味です。古代の日本人は、言葉に靈が宿っていて、その靈力がはたらき、言葉にして発すると、そのことが実現すると考えていたといいます。良い言葉を発すると良い事が起り、不吉な言葉を発すると凶事が起るとされてきました。だから、美しい言葉を探して使うということが日本人の生活に根付いていったのではないかと思えます。

SNSによる誹謗中傷を苦にして、自ら命を絶つ事案がニュースになることがあります。昨今は人が直接発する言葉だけでなく、メールやSNSなどへの書き込みによる問題にも注意が必要です。前述したように、言葉は人の心を変え、時には人の人生も変えてしまうほどの力があるのです。

子供たちには良い言葉、温かい言葉を使えるよう育ってほしいと願っています。同時に、子供たちのすぐ近くにいる私たち大人も、言語環境を整えていきたいと思います。

『 ひとつの言葉でけんかして ひとつの言葉で仲直り ひとつの言葉で頭が下がり
ひとつの言葉で心が痛む ひとつの言葉で楽しく笑い ひとつの言葉で泣かされる
ひとつの言葉はそれぞれに ひとつの心をもっている
きれいな言葉はきれいな心 優しい言葉は優しい心
ひとつの言葉を大切に ひとつの言葉を美しく 』

※ この詩は作者不詳というのが有力とのことです。詩人 北原白秋の作ではないかと言う記述も見つかりますが、北原白秋だと断定できる証拠が見つかっていないようです。北原白秋の作ではないという意見は、主に「ひとつの言葉」が北原白秋の作品集や全集に収録されていないことに基づいています。

感謝の会 ~いつもありがとうございます~

10月20日（月）に登下校の見守りや体験活動等でお世話になっている方々をお招きし、感謝の会を行いました。メダルやお手紙、全校合唱をプレゼントし、日頃の感謝の気持ちを届けることができました。様々な場面でたくさんの方々に支えていただきしております、本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



北谷小フェスティバル 2025

10月19日（日）、PTA主催の「北谷小フェスティバル2025」が盛大に開催されました。おいしい出店や工夫されたゲーム・体験コーナーがたくさんあり、みんな満面の笑顔で楽しんでいました。計画・準備にご尽力いただきました保護者様、地域の皆様、本当にありがとうございます。



2年町たんけん 自分たちの町の魅力がいっぱい

2年生が北谷小学区にある学校やお店などをたんけんしてきました。子供たちの質問にも優しくお答えいただき、たくさんの発見がありました。自分たちの町の魅力に触れ、吉川市がもっと好きになりました。ご協力いただきました事業所の皆様、本当にありがとうございます。



市内陸上競技大会(6年)

会場の関小学校を舞台に、世界陸上にも負けない6年生の熱い戦いが繰り広げられました。体育の授業や放課後などに練習を積み上げてきた成果を発揮し、たくさんの活躍が見られました。6年生が心を一つにして応援する姿も立派でした。力を出し切った満足気な表情に大きな成長を感じた陸上大会でした。



修学旅行 鎌倉・箱根方面(6年)

10月22・23日、6年生が修学旅行に行ってきました。1日目のグループ行動では、雨で計画の変更を余儀なくされましたが、話し合いながら自分たちで解決していく頼もし姿が見られました。北谷小の代表として立派な態度でルールを守り、仲間と協力しながら最高の思い出をつくることができました。



愛の図書費をいただきました

吉川地区更生保護女性会の皆様より、愛の図書費をいただきました。本が大好きな子供たちに、人気のある本や興味の湧く本を買わせていただきます。本当にありがとうございます。



11月の行事予定

11月	生活目標 進んで本を読もう 保健目標 からだをきたえよう
日曜	行 事 予 定
1日	運動会
2日	
3月	文化の日
4火	運動会予備日 給食引落日 スクールカウンセラー来校
5水	運動会予備日 委員会活動
6木	
7金	支援籍交流(6-3) 花の子相談 南中学校特別支援学級交流体験(少人数5・6年)
8土	
9日	
10月	読み聞かせ(2年) 仲良しアンケート
11火	学校運営協議会
12水	東部南地区音楽会(5-2) クラブ活動
13木	振替休業日
14金	県民の日
15土	
16日	
17月	給食費再引落日
18火	防犯・非行防止・薬物乱用防止教室
19水	命の授業(4年) クラブ活動
20木	租税教室(6年)
21金	南中学校区職員相互授業参観 ふれあいデー
22土	吉川市青少年健全育成大会
23日	勤労感謝の日
24月	振替休日
25火	
26水	持久走記録会 委員会活動 学校保健委員会(3年)
27木	持久走記録会予備日
28金	5年社会科見学(つくばエキスポセンター他)
29土	
30日	

※毎月21日あるいはその前後を「ふれあいデー」としています。11月のふれあいデーは21日(金)です。ふれあいデーの際には、職員は16:50に退勤するため電話等に対応することができません。ご了承くださいますよう、よろしくお願いします。

広げよう！ あいさつの輪(和)

今年度、正門で毎朝あいさつ運動を行っています。元気に「おはようございます」とあいさつできる子が増えてきています。一方で、声をかけても目を合わせず、無言で通る子もいます。あいさつは1日の活力です。ご家庭でも親子で元気なあいさつをし、一緒にあいさつの輪を広げていきましょう。ご協力よろしくお願いします。

